

訪問看護に関するアンケート調査結果 (H20/11)

今回、2回目のアンケートを実施いたしました。

ともべ訪問看護ステーション

配布数 27人

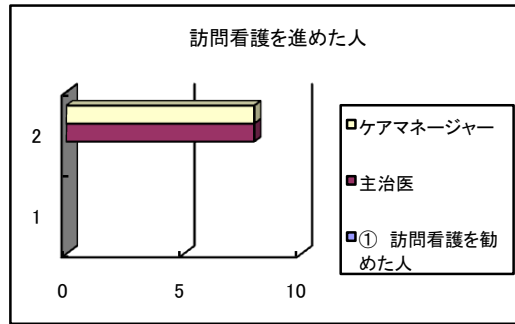
回答数 13人

1・アンケートの回答者
家族 13人

2・アンケート

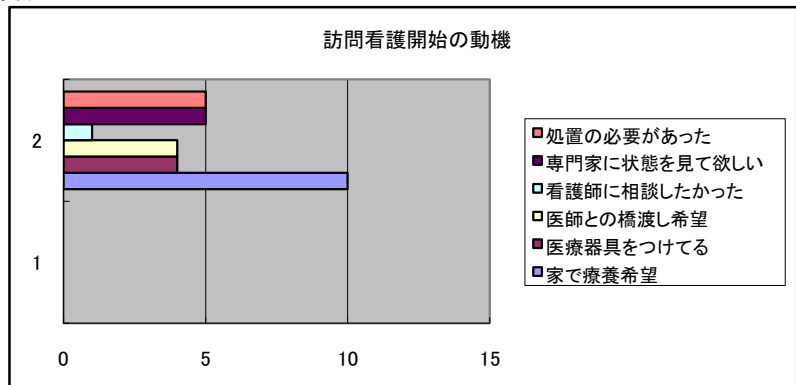
① 訪問看護を勧めた人

主治医 8
ケアマネージャー 8



② 訪問看護を開始した理由 (複数回答)

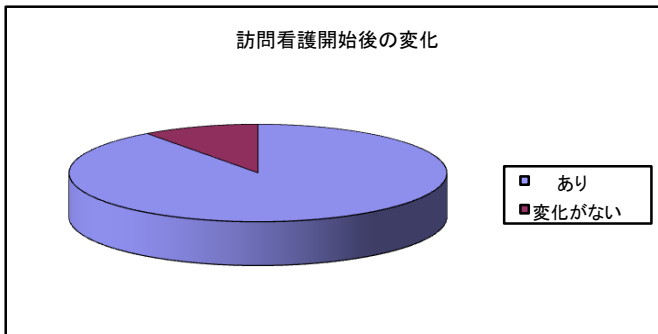
家で療養希望 10
医療器具をつけてる 4
医師との橋渡し希望 4
看護師に相談したかった 1
専門家に状態を見て欲しい 5
処置の必要があった 5



* 訪問開始は、処置や器具を付けており家族の介護不安があり専門家からの紹介が主な動機であった。

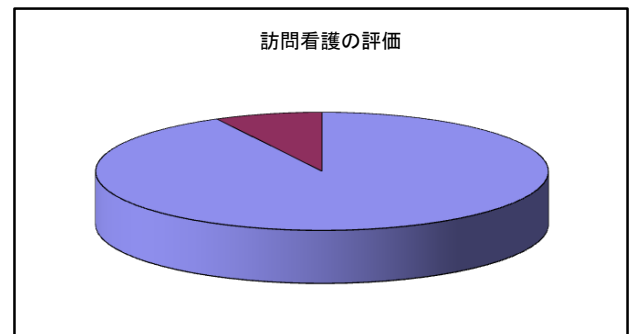
⑤ 訪問看護を受けてから、症状改善の有無

あり 9
変化がない 1



⑥ 訪問看護に対する評価

大変満足 12
無回答 1



* 訪問看護を、開始しての評価はほぼ満足されてる評価であった。毎回、訪問することで患者の刺激や家族の精神的な支えになっていることがこの評価からわかった。

⑦ その他何かありましたら、御自由に意見欄に記入願います。

- ・介護相談に、のってくれてちから強かった。 2人
- ・夜間対応が、家族にとり心強かった。
- ・訪問診療と合わせて、利用したいシステムである。 3人

* 前回の評価も訪問看護を開始されて、訪問看護の存在がわかり良好な評価であった。しかしまだまだ、現実にも患者を抱えても介護の大変さや日常生活の煩雑さにおわれ余裕をもってサービスを選択することの困難さが窺われる。医療者からの、適切な働きかけが重要であることも理解できた。